

# 防災チェックポイント

## 断水の準備く広域断水を教訓に

### 防災対策特別委員会

1月11日に本町において送水管破断事故に伴う町内全域の断水が発生したことは記憶に新しいところです。水道が使えなくなることの不便さ、断水は地震や風水害でも起こりうるため、いつ起こるかわかりません。日頃からしっかりと備え、対策をしましょう。



#### 断水対策の備蓄品・準備の例

- 飲料水  
1人1日3ℓを留意
- ウエットティッシュ・液体歯磨き・水のいらぬシャンプー・おしりふき
- ラップ（食器を包み使う）
- 大きめのバケツ
- 飲料水専用タンク（10〜20ℓ）
- 携帯トイレ
- 浴槽に水を張る
- 自宅・近所の井戸を確認
- 地域での断水時の協力体制の確認

#### ★意外と多かった水洗トイレの使用水量

● 洋式水洗トイレは基本的に「サイフォン方式」で流れる構造です。一定量の水を勢いよく流さないと全て流れません。雑用水（雨水の汲み置き・河川・飲料に向かない井戸水など）をつまぐ活用することが望まれます。

#### 町水道は飲料水

（洗い物を少なくする工夫を）

#### 雑用水を有意義に

（自主防災組織・自治会を通して事前確認）



#### 断水対策の取り組み

本町では今回の送水管破断事故を重く受け止め、緊急時の給水活動のため、給水車や組立式給水タンクの整備を進めていきたいと考えています。